

千葉県小児診療等対応医師確保支援事業補助金取扱要領

(趣旨)

第1条 千葉県小児診療等対応医師確保支援事業補助金（以下「補助金」という。）の交付については、千葉県小児診療等対応医師確保支援事業補助金交付要綱（令和7年8月27日医第1046号。以下「要綱」という。）に定めるもののほか、本要領に定めるところによる。

(補助対象医療機関)

第2条 要綱第2条第1項で定める補助対象医療機関とは、次の各号のいずれかに該当する取組（やむを得ない場合を除き、補助金の交付を初めて受ける年度から起算して2年を経過するまでの間に取組実績が出るものに限る。）を計画的に行う医療機関をいう。

- (1) 自医療機関で診療する小児患者（15歳未満）を計画的に増やす取組
- (2) 医療機関の所在地域で実施されている在宅当番医制事業に新たに参加し、小児患者の診療を行う取組
- (3) 医療機関の所在地域で運営されている小児夜間休日急病診療所において新たに小児患者の診療を行う取組
- (4) 学校医等（県内に所在する小学校若しくは中学校の学校医、幼稚園の園医又は保育所の嘱託医をいう。以下、同じ。）に新たに就任し、必要な助言指導や健診等を行う取組（事業開始年度の前年度までに学校医等を行ったことがある医師が在籍しない医療機関に限る。）
- (5) 県内市町村において実施する乳幼児健診（法定健診以外を含む集団健診、個別健診）を新たに受託等し、乳幼児に対する健診を行う取組
- (6) 県内市町村において実施する子どもの定期予防接種（集団接種、個別接種）を新たに受託等し、子どもに対する予防接種を行う取組
- (7) その他、小児診療体制の確保に向けて知事が必要と認める取組

(事業計画書)

第3条 要綱第5条で規定された千葉県小児診療等対応医師確保支援事業補助金交付申請書、要綱第7条で規定された千葉県小児診療等対応医師確保支援事業補助金変更(中止・廃止)承認申請書及び要綱第12条第1項で規定された千葉県小児診療等対応医師確保支援事業補助金情報提供書に添付する事業計画書は、別紙様式第1号のとおりとする。

(事業実績報告書)

第4条 要綱第8条で規定された千葉県小児診療等対応医師確保支援事業補助金実績報告書に添付する事業実績報告書は、別紙様式第2号のとおりとする。

(取組状況報告書)

第5条 要綱第11条第1項で規定された千葉県小児診療等対応医師確保支援事業補助金取組状況報告書に添付する取組状況報告書は、別紙様式第3号のとおりとする。

附 則

この要領は、令和7年8月27日から施行し、令和7年度以降の予算に係る補助金について適用する。

事業計画書

医療機関名		
所在地		
担当者	所属 ※1	
	氏名	
	電話	
	メール	

※1 医療機関内に「●●課」などの所属がない場合は記入不要

1 事業開始年度（和暦）・申請回数 ※2

年度	申請回数	
----	------	--

※2 「事業開始年度」欄については、本事業の交付を初めて受けた年度を記載すること。

2 事業開始年度の前年度末時点の小児科の標榜状況（確認の上で○をすること）

事業開始年度の前年度末時点で小児科は標榜していません

3 小児科の標榜予定

標榜予定 ※3		予定時期（標榜予定「有」の場合） ※4	年	月
---------	--	---------------------	---	---

※3 「標榜予定」欄は、申請時点における予定について、「有」「無」から選択すること。

※4 「予定時期」欄は、標榜予定が「有」の場合に、標榜開始を予定する年月を記入すること。

4 事業内容

(1) 実施する取組（第2条各号のうち、実施するものすべてに○をすること）

自医療機関で診療する小児患者（15歳未満）を計画的に増やす取組（1号）
医療機関の所在地域で実施されている在宅当番医制事業に新たに参加し、小児患者の診療を行う取組（2号）
医療機関の所在地域で運営されている小児夜間休日急病診療所において新たに小児患者の診療を行う取組（3号）
学校医等に新たに就任し、必要な助言指導や健診等を行う取組（4号）
就任予定の校種等 ※5（ ）
県内市町村において実施する乳幼児健診等（集団健診、個別健診）を新たに受託等し、乳幼児等に対する健診を行う取組（5号）
実施予定の健診 ※6（ ）
県内市町村において実施する子どもの定期予防接種（集団接種、個別接種）を新たに受託等し、子どもに対する予防接種を行う取組（6号）
実施予定の予防接種 ※7（ ）
その他、小児診療体制の確保に向けて知事が必要と認める取組（7号）
実施予定内容 ※8（ ）

※5 「就任予定の校種等」欄は、「小学校」「中学校」「幼稚園」「保育園」から校種等を列記すること。

※6 「実施予定の健診」欄は、「3歳児健診」「1歳6か月健診」など実施予定の健診種別を列記すること。

※7 「実施予定の予防接種」欄は、「ロタウイルス」「HPV」など実施予定の定期予防接種を列記すること。

※8 「実施予定内容」欄は、具体的な実施予定内容を記入すること。書ききれない場合は、別紙による対応も可。

(2) 新規取組であることの誓約（確認の上で○をすること）

事業開始年度の前年度までは、実施していない新規の取組で間違いありません

5 事業計画

(1) 取組の開始（予定）時期 ※9

年	月
---	---

※9 「実施する取組」欄（4(1)）において選択した取組に応じて、以下の開始（予定）時期を記入すること。
 なお、事業開始年度の翌年度末までの年月を設定すること。

- 1号：具体的に小児患者の診療を開始する時期（現在、小児患者の診療を行っている場合は、拡充する時期）
- 2号：在宅当番医制事業に参加する時期
- 3号：小児夜間休日急病診療所において小児患者の診療を開始する時期
- 4号：学校医等に就任する時期
- 5号：乳幼児健診を開始する時期
- 6号：子どもの定期予防接種を開始する時期
- 7号：取組を開始する時期

(2) 関係者との調整状況（1号の取組を実施する場合は、記入不要） ※10

調整の相手方		
調整状況 ※11		
今後の調整予定 ※12		

※10 「調整の相手方」欄は、「実施する取組」欄（4(1)）において2号から7号を選択した場合に、以下の関係者との調整状況を記入すること（必要に応じて、関係者を追加することを妨げない）。

2～6号：市町村又は地区医師会 4号：就任予定の学校・幼稚園・保育園 7号：調整が必要な機関等

※11 「調整状況」欄は、「調整済」「調整中」「未調整」から選択すること。

※12 「今後の調整予定」欄は、「調整状況」欄で「調整中」「未調整」を選択した場合に記入すること。

(3) 取組計画

	1年目（事業開始年度）	2年目	3年目
目標項目 ※13			
目標数 ※13			
取組内容 ※14			

※13 「目標項目」欄は、「実施する取組」欄（4(1)）において選択した取組に応じて、以下から選択し、「目標数」欄には、選択した項目の目標（申請時点の予定）を記入すること。

また、複数の取組を実施する場合、主な取組1つを選択して、目標を設定すること。

なお、2年目以降は、前年度の申請書の記載内容を時点修正すること。

- 1号：外来患者延数のうち小児患者の目標人数（年間）
- 2号：在宅当番医制事業への参加目標日数（年間）
- 3号：小児夜間休日急病診療所での従事目標日数（年間）
- 4号：学校医等に就任する学校等の目標数
- 5号：集団健診の参加目標回数（年間）又は個別健診の実施目標人数（年間）
- 6号：集団接種の参加目標回数（年間）又は個別健診の実施目標人数（年間）
- 7号：別途定める目標数

※14 「取組内容」欄は、目標達成のために行う研修や物品購入等の準備、関係者との調整、患者向けの周知等、患者確保などに向けて具体的に実施する内容を箇条書きで記入すること。

事業実績報告書

医療機関名		
所在地		
担当者	所属 ※1	
	氏名	
	電話	
	メール	

※1 医療機関内に「●●課」などの所属がない場合は記入不要

1 小児科の標榜状況

標榜(予定) ※2		標榜(予定)時期 (標榜(予定)「有」の場合) ※3	年	月
-----------	--	----------------------------	---	---

※2 「標榜(予定)」欄は、報告時点の状況(予定を含む)について、「有」「無」から選択すること。

※3 「標榜(予定)時期」欄は、標榜(予定)が「有」の場合に、標榜開始(を予定)する年月を記入すること。

2 事業実施状況

(1) 実施した取組(第2条各号のうち、実施したものすべてに○をすること)

1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号

(2) 取組の開始(予定)時期 ※4

年	月
---	---

※4 「実施する取組」欄(4(1))において選択した取組に応じて、以下の開始時期を記入すること。

なお、取組開始が次年度以降の場合は、実績報告時点の予定時期を記入すること。

1号：具体的に小児患者の診療を開始する時期(現在、小児患者の診療を行っている場合は、拡充する時期)

2号：在宅当番医制事業に参加する時期

3号：小児夜間休日急病診療所において小児患者の診療を開始する時期

4号：学校医等に就任する時期

5号：乳幼児健診を開始する時期

6号：子どもの定期予防接種を開始する時期

7号：取組を開始する時期

(3) 今年度、学校医等に就任した学校等の名称(4号の取組を実施する場合)

校種等 ※5	学校等の名称	所在市町村

※5 「校種等」欄は、「小学校」「中学校」「幼稚園」「保育園」から選択すること。

(4) 今年度実施した健診(5号の取組を実施する場合)

実施した健診 ※6	実施市町村

※6 「3歳児健診」「1歳6か月健診」など、実際に実施した健診種別を列記すること。

(5) 今年度実施した子どもの定期予防接種(6号の取組を実施する場合)

実施した子どもの定期予防接種 ※7	実施市町村

※7 「ロタウイルス」「HPV」など、実際に実施した定期予防接種を列記すること。

(6) 今年度の取組実績

	計画	実績
目標項目 ※8		
目標数 ※8		
取組内容 ※9		

※8 「目標項目」欄及び「目標数」の「計画」欄は、事業計画書（別紙様式第1）に記入した内容を転記すること。「目標数」の「実績」欄には、選択した「目標項目」に応じて、以下の実績を記入すること。

- 1号：外来患者延数のうち小児患者の人数（年間）
- 2号：在宅当番医制事業への参加日数（年間）
- 3号：小児夜間休日急病診療所での従事日数（年間）
- 4号：学校医等に就任した学校等の数
- 5号：集団健診の参加回数（年間）又は個別健診の実施人数（年間）
- 6号：集団接種の参加回数（年間）又は個別健診の実施人数（年間）
- 7号：別途定める実績数

※9 「取組内容」の「計画」欄は、事業計画書（別紙様式第1）に記入した内容を転記すること。また、「実績」欄は、目標達成のために行う研修や物品購入等の準備、関係者との調整、患者向けの周知等、患者確保などに向けて具体的に実施した内容を箇条書きで記入すること。

3 今年度における研修への参加状況

県が主催（委託含む）する小児診療等の研修会の参加状況	
参加した研修会の名称	
不参加の理由※10	

※10 研修会に参加しなかった（できなかった）場合に、その理由を説明すること。

4 医師届出票の届出状況

当該補助金の交付を初めて受けた年度（事業開始年度）	年度
事業開始年度以降の医師届出票における、「小児科」選択の有無※11	
「小児科」を選択していない理由※12	

※11 事業開始年度以降に、医師届出票の提出時期を迎えていない場合は「該当なし」を選択すること。

※12 事業開始年度以降の医師届出票において、小児科を選択していない場合に記載すること。

取組状況報告書

医療機関名		
所在地		
担当者	所属 ※1	
	氏名	
	電話	
	メール	

※1 医療機関内に「●●課」などの所属がない場合は記入不要

1 小児科の標榜状況

標榜(予定) ※2		標榜(予定)時期 (標榜(予定)「有」の場合) ※3		年	月
-----------	--	----------------------------	--	---	---

※2 「標榜(予定)」欄は、報告時点の状況(予定を含む)について、「有」「無」から選択すること。

※3 「標榜(予定)時期」欄は、標榜(予定)が「有」の場合に、標榜開始(を予定)する年月を記入すること。

2 取組状況

(1) 実施している取組(第2条各号のうち、実施したものすべてに○をすること)

1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	なし ※4

※4 現在、小児診療等の取組を実施していない場合は、「なし」欄に○を記入すること。

(2) 今年度、学校医等に就任した学校等の名称(4号の取組を実施する場合)

校種等 ※5	学校等の名称	所在市町村

※5 「校種等」欄は、「小学校」「中学校」「幼稚園」「保育園」から選択すること。

(3) 今年度実施した健診(5号の取組を実施する場合)

実施した健診 ※6	実施市町村

※6 「3歳児健診」「1歳6か月健診」など、実際に実施した健診種別を列記すること。

(4) 今年度実施した子どもの定期予防接種(6号の取組を実施する場合)

実施した子どもの定期予防接種 ※7	実施市町村

※7 「ロタウイルス」「HPV」など、実際に実施した定期予防接種を列記すること。

(5) 現在小児診療等を実施していない理由((1)で「なし」を選択した場合)

--

(6) 今年度の取組実績

項目 ※8	
実績数 ※8	
取組内容 ※9	

※8 「項目」欄は、「(1) 実施している取組」欄において選択した取組に応じて、以下から選択し、「実績数」欄には、選択した項目の直近1年間の実績を記入すること。

- 1号：外来患者延数のうち小児患者の人数（年間）
- 2号：在宅当番医制事業への参加日数（年間）
- 3号：小児夜間休日急病診療所での従事日数（年間）
- 4号：学校医等に就任した学校等の数
- 5号：集団健診の参加回数（年間）又は個別健診の実施人数（年間）
- 6号：集団接種の参加回数（年間）又は個別健診の実施人数（年間）
- 7号：別途定める実績数

※9 「取組内容」欄は、目標達成のために行う研修や物品購入等の準備、関係者との調整、患者向けの周知等、患者確保などに向けて具体的に実施した内容を箇条書きで記入すること。

3 今年度における研修への参加状況

県が主催（委託含む）する小児診療等の研修会の参加状況	
参加した研修会の名称	
不参加の理由※10	

※10 研修会に参加しなかった（できなかった）場合に、その理由を説明すること。

4 医師届出票の届出状況

当該補助金の交付を初めて受けた年度（事業開始年度）	年度
事業開始年度以降の医師届出票における、「小児科」選択の有無※11	
「小児科」を選択していない理由※12	

※11 事業開始年度以降に、医師届出票の提出時期を迎えていない場合は「該当なし」を選択すること。

※12 事業開始年度以降の医師届出票において、小児科を選択していない場合に記載すること。